

当初予算の概要

平成24年度の一般会計当初予算の概要と、審査における議会からの主な質疑、意見をお知らせします。

予算の概要

議会からの質疑・意見

一般会計予算特別委員会の分科会審査における委員からの主な質疑、意見は次のとおりです。

□市長公室

東京事務所活動を広報紙に掲載するなど、何らかの形で活動状況を市民に伝えるよう要求。

□財政部

市庁舎の一部を職員組合の事務所として無償で貸し付けていることに対する見解について質問。市側からは「従来から慣習的に庁舎使用料を取っていないが、今後はこの件について調査研究していきたい」との答弁。

□総務部

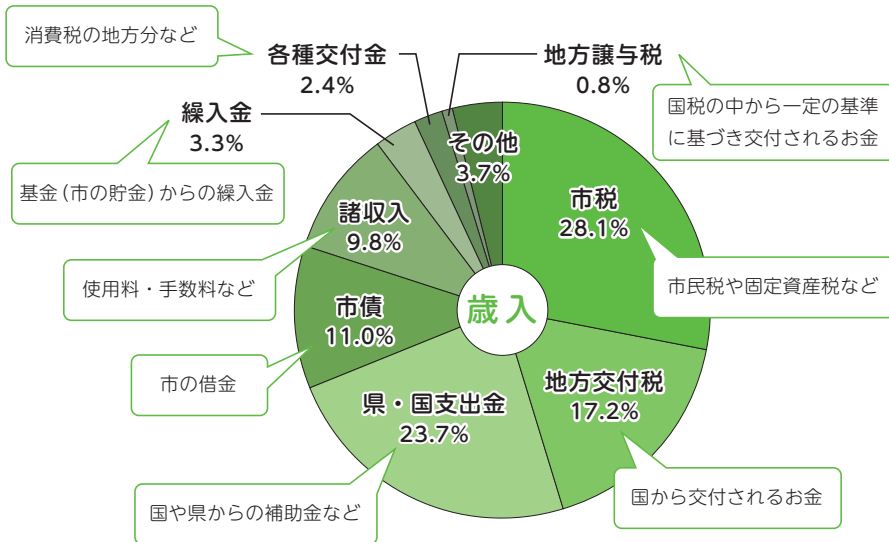
本市で開催される長崎県総合防災訓練について、さらなるPRを市民に対して行うよう要求。

□市民環境部

随意契約で行っている不燃物・資源物の収集運搬業務について、入札で業者を決定するよう要求。市側からは「平成25年度から指名競争入札の一部実施、平成28年度

一般会計歳入

(予算規模358億7,000万円)



平成24年度の一般会計当初予算の予算規模は358億7,000万円、前年度と比較して、11億3,000万円の減、伸び率はマイナス3.1%となっています。

歳入面での主な増減は、社会福祉費の増加の影響などによる地方交付税の増、大型事業の減少による市債や繰入金金の減など、歳出面での主な増減は、公営住宅の整備などによる土木費の増、中心市街地再開発事業への補助金の減少などによる商工費の減などです。

また、中心市街地再開発事業や公営住宅等整備事業などの「中心市街地の活性化」、不妊症支援対策事業や地方裁量型認定こども園運営円滑化事業などの「子育て支援体制の充実」、英語力向上対策事業や心のケア充実対策事業などの「将来を担う人材の育成」、デジタル防災行政同報系無線整備事業や、よし川都市基盤河川改修事業などの「安全で安心して暮らせるまちづくり」などについて、重点的に予算を配分しています。